

取扱説明書

DAYTONA corp.

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

アルミアジャストレバー共通 ①/③

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

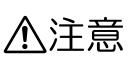
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

アルミ削り出しアジャストレバー	適応車種	商品NO.
	ラベル、パッケージに表記されている車種	ラベルに表記

■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

 警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
 注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。		

警告

 禁止	• この商品は重要保安部品となります。取り付けは慎重に確実に行なってください。 • この商品は、記載されている適応車種以外の車両には使用しないでください。 • 走行中にレバー位置の変更をしないでください。 • レバー位置を変更した場合、必ず2～3回握りレバーが正常に動くことを確認してください。(アジャスト位置が中途半端な所で止まった場合、握った際に大きくレバー位置が変わり、大変危険です。)
---	--

注意

 実施	• 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行なってください。 • 取り付けは確実に行なってください。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けてください。尚、記載されていない取り付け部においては車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考にしてください。 • レバー部分は多くの車両に使用可能な汎用タイプの形状となっております。クラッチ側の場合レバーが先にグリップにつき、クラッチスイッチが反応しない場合があります。その場合は、クラッチスイッチが確実に作動するレバー位置でご使用ください。 • 取り付け後約 100km 走行しましたら、各部を必ず点検してください。その後は約 500 km毎に必ず点検を行い、各部に異常がないか確認してください。 • <u>走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を必ず点検してください。異常があった場合、商品または車両の走行を中止し、認証工場や販売店へ必ず相談してください。</u>
---	--



その他

- 取り扱い時の落下や工具等の接触等でキズや打痕が付きやすい材料特性です。取り付けの際は十分に注意してください。
- クラッチ側の商品を取り付けた後、クラッチケーブル等の調整が必要となります。
- 車両によって純正レバーの取り外しの際にブレーキ/クラッチのスイッチ部の取り外しが必要となる場合があります。必ず車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考にし取り外しや、取り付け作業を行なってください。
- 車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に定期的なグリスアップ等のメンテナンスを行なってください。
- この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。また、文中にご紹介した商品についても同様です。予めご了承ください。

本商品の特徴

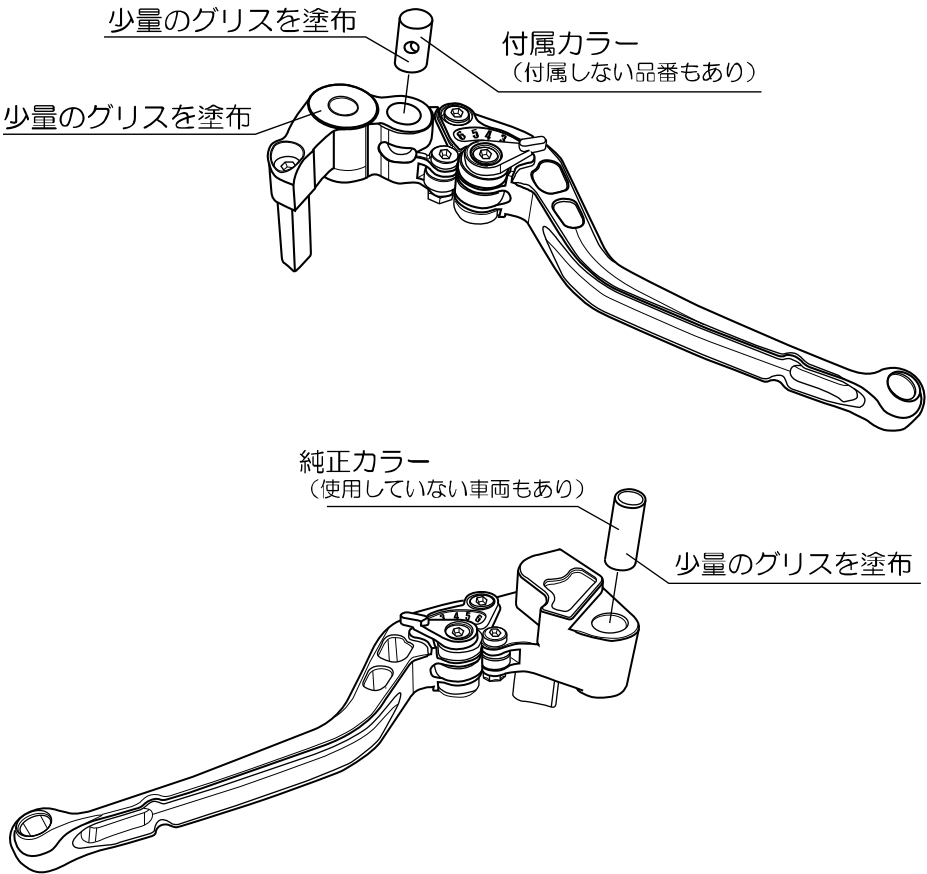
- ワンタッチでレバー位置の変更が出来るアルミ削り出しアジャスタブルレバー。
- 純正レバーと取り替えるだけの簡単装着でカスタム感を高めます。

商品内容

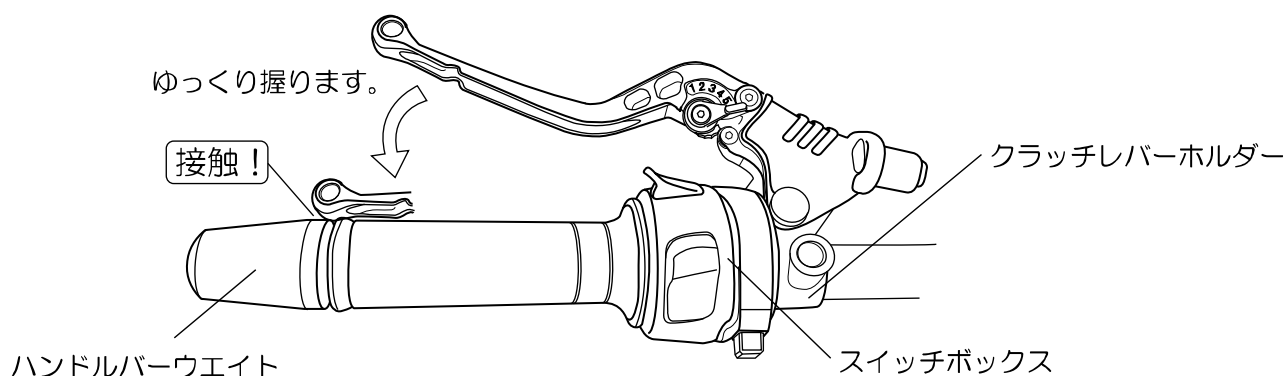
NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	アジャストレバー-ASSY.		1	②	カラー(付属しない品番もあり)		-

取付方法

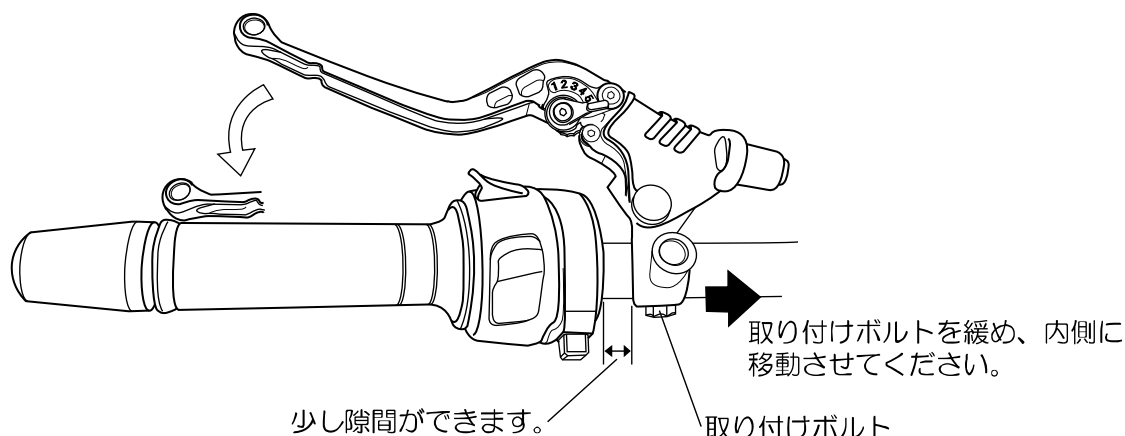
1. サーマニュアルを参考に、純正ブレーキ（またはクラッチ）レバーを取り外します。
2. この商品にカラーが付属している場合、下図を参考に付属のカラーへ少量のグリスを塗布し、アジャストレバーにはめ込みます。その後純正同様に車体へ取り付けしてください。
3. 主にクラッチ側のレバーは純正カラーを使用する場合があります。純正レバーの状態をよくご確認ください、純正カラーをアジャストレバー-ASSY へ移植します。その後純正同様に車体へ取り付けしてください。（この時、純正カラーに摩耗や変形等が無いことを確認し、少量のグリスを塗布してください。）



4. 取り付け作業終了後、慎重にレバー操作を行ない、スイッチボックスや、ハンドルバーウエイト（バーエンド）へレバーが接触しないことを必ず確認してください。
- ※. 接触してしまう場合は、下図を参考にマスターシリンダーやレバーホルダーの取付位置を内側に移動させ、接触が無いように調整を行なってください。
5. レバーを操作し、ブレーキ（クラッチ）スイッチの作動を確認します。
（テールランプの作動も併せてご確認ください。）
レバーを握りながら、エンジンを始動させる車両は、エンジン始動も必ず行なってください。クラッチスイッチが反応しない場合は、レバー調整位置を3段目以上に合わせて再度確認を行なってください。
- ※. 汎用レバー形状のため、レバーアジャスト位置 1～2 段目では、クラッチスイッチが作動しない車両があります。
- ※. シフトペダルを操作し、確実なシフトチェンジが行なえる様、サービスマニュアルに記載された調整方法でクラッチワイヤーを十分に調整してください。
6. 各部を点検し、異常がなければ作業は終了です。



クラッチレバーをゆっくりと握り、上記図の様にハンドルバーウエイト（バーエンド）とレバー先端が接触する場合、下図のようにクラッチレバーホルダー（またはマスターシリンダー）の取り付けボルトを緩め、レバー先端やレバー自体がスイッチボックスに接触しないよう内側へ移動させてください。



東証JASDAQ上場 株式会社 **デイトナ** 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805

URL: <http://www.daytona.co.jp>

©デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで